

第4章 連携協約に基づき推進する具体的取組

1 連携事業

(1) 圏域全体の経済成長のけん引

① 産学金官民一体となった圏域の成長戦略の策定

【連携協約の内容】

構成市で組織する協議会や産学金官民によるビジョン懇談会など、推進体制を整備・運営し、圏域の成長戦略である都市圏ビジョンの推進を図る。

【SDGs※】



事業名	とやま呉西圏域都市圏ビジョン推進事業			関係市	全市	
事業概要	圏域の中長期的な将来像や連携協約に基づく具体的取組等を定める都市圏ビジョンの推進を図る。 〔主な事業〕 ・とやま呉西圏域都市圏ビジョンの策定・推進 ・圏域の産学金官民の関係機関・団体等で構成するビジョン懇談会の実施					
期待される効果	地域の活性化や持続可能な経済の構築、圏域住民の安心で快適な暮らしの営みにつながる事が期待できる。					
事業費見込額 (千円)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	計
	2,710	2,609	2,609	2,810	2,898	13,636
国・県補助事業の 名称・補助率等	—					
役割分担・費用負担等に係る基本的な考え方	・高岡市及び射水市は、本事業の実施に係る調整及び取りまとめを行う。 ・他関係市は、本事業の推進に協力する。 ・費用負担は、関係市の協議において決定する。(原則人口割)					

※SDGs（持続可能な開発目標）

(1) SDGsとは

「Sustainable Development Goals」の略で、2015年9月の国連サミットで採択された17のゴール（目標）と169のターゲットからなる2030年までに先進国と開発途上国が共に取り組むべき国際社会全体の目標です。

(2) とやま呉西圏域とSDGs

とやま呉西圏域では、SDGs未来都市に選定された南砺市をはじめ、高等教育機関、企業など様々な主体がSDGsの推進に取り組んでいます。本都市圏ビジョンにおける取組の内容も、SDGsの17の目標と深く関わりがあるものとなっています。

② 産業クラスターの形成、イノベーションの実現、新規創業促進

【連携協約の内容】

異業種交流や新規創業促進、研究機関との共同開発等に係るサポート体制を構築・推進し、圏域の戦略産業の育成に取り組む。

【SDGs】



事業名	とやま呉西圏域共創ビジネス研究所運営事業			関係市	全市	
事業概要	地域課題を地元中小企業のビジネスにつなげることで、民間活力による住民サービスの向上と地元中小企業の活性化を図ることを目的に、主に富山大学と連携したゼミ形式の講座を運営する。					
期待される効果	・ 民間活力（プロジェクト事業創出）による地域課題の解決 ・ 地元中小企業の活性化、地域人材の育成 ・ 産官学金のさらなる連携の推進・強化					
事業費見込額 （千円）	2021（R3）	2022（R4）	2023（R5）	2024（R6）	2025（R7）	計
	1,995	1,995	1,995	1,995	1,995	9,975
国・県補助事業の 名称・補助率等	—					
役割分担・費用負担等に係る基本的な考え方	・ 高岡市は、本事業の実施に係る事務局として調整及び取りまとめを行う。 ・ 他関係市は、本事業の推進に協力する。 ・ 費用負担は、関係市の協議において決定する。（原則人口割）					

事業名	起業・創業支援事業			関係市	全市	
事業概要	圏域における起業・創業の拡大に向け、新たな掘り起しや一体的なサポート・関連情報の発信に取り組む。 〔主な事業〕 ・起業・創業サポート体制を構築（育成支援セミナーや実践塾等の実施） ・事業承継対策に係る普及・啓発					
期待される効果	(1) 起業・創業支援に関する情報共有・発信体制を構築することにより、圏域内における起業・創業者の増加が期待される。 (2) 事業者に対する事業承継の意識付けを行うことで、圏域内の産業構造やサプライチェーンを損なうことなく、次世代へつなぐことが期待される。					
事業費見込額 (千円)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	計
	931	931	931	931	931	4,655
国・県補助事業の 名称・補助率等	—					
役割分担・費用負担等に係る基本的な考え方	・高岡市は、本事業の実施に係る事務局として調整及び取りまとめを行う。 ・他関係市は、本事業の推進に協力する。 ・費用負担は、関係市の協議において決定する。(原則人口割)					

事業名	異業種交流促進事業			関係市	全市	
事業概要	圏域内の企業交流や域外企業との新たなビジネスマッチングの実現に向けた機会創出を推進する。 〔主な事業〕 ・展示会への共同出展、企業への出展補助					
期待される効果	圏域産業のイノベーションを図ることができるとともに、都市圏企業と圏域企業との交流により、新たなビジネスマッチングが期待できる。					
事業費見込額 (千円)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	計
	6,780	6,780	6,780	6,780	6,780	33,900
国・県補助事業の 名称・補助率等	—					
役割分担・費用負担等に係る基本的な考え方	・射水市は、本事業の実施に係る調整及び取りまとめを行う。 ・射水市は、展示会出展に係る事務を統括する。 ・他関係市は、本事業の推進に協力する。 ・費用負担は、関係市の協議において決定する。					

事業名	ものづくり開発人材育成事業			関係市	全市	
事業概要	圏域内にある高度専門的な研究機関と企業による共同研究・開発の促進を図るとともに、I o T ・ A I ・ 5 G といった次世代技術に係る人材育成を図ることで、ものづくり開発人材の育成強化につなげる。					
期待される効果	研究機関等の利活用を促進することにより、企業や学生の人材育成強化・マッチング機会の創出につながることが期待される。					
事業費見込額 (千円)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	計
	1, 056	1, 056	1, 056	1, 056	1, 056	5, 280
国・県補助事業の 名称・補助率等	—					
役割分担・費用負担等に係る基本的な考え方	・ 高岡市及び射水市は、本事業の実施に係る調整及び取りまとめを行う。 ・ 高岡市は、人材の育成強化に係る事務を統括する。 ・ 射水市は、共同研究・開発の促進に係る事務を統括する。 ・ 他関係市は、本事業の推進に協力する。 ・ 費用負担は、関係市の協議において決定する。(原則人口割)					

③ 地域資源を活用した商品・サービスの開発、販路開拓の推進

【連携協約の内容】

伝統産業や農林水産物等の地域資源を活用した、新商品の開発や販路開拓、ブランド育成等により、圏域経済の裾野拡大に取り組む。

【SDGs】



事業名	伝統産業連携PR事業			関係市	高岡市・砺波市・南砺市	
事業概要	圏域内における伝統産業を一体でPRする。 〔主な事業〕 ・各市の伝統産業を扱う施設等で圏域内の伝統産業製品の展示・販売、PRの実施					
期待される効果	・伝統的工芸品の集積する地域として圏域の魅力に厚みが生まれ、PR力が向上する。 ・圏域が誇る伝統産業の付加価値を高め、販路拡大につながることが期待できる。 ・販路の拡大が将来の担い手確保など技術継承に寄与する。					
事業費見込額 (千円)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	計
	919	919	919	919	919	4,595
国・県補助事業の 名称・補助率等	—					
役割分担・費用負担等に係る基本的な考え方	・高岡市は、本事業の実施に係る事務局として調整及び取りまとめを行う。 ・他関係市は、本事業の推進に協力する。 ・費用負担は均等割及び人口割を基礎として、協議の上決定する。					

事業名	呉西圏域ブランド育成事業			関係市	全市	
事業概要	圏域の農林水産業の振興に向け、生産者と企業等が連携を図り、呉西圏域ブランドの育成につなげるとともに、圏域内の消費の定着化を図る。					
期待される効果	・地産地消による域内調達率の向上を図るとともに、圏域ブランドの育成につなげる。 ・圏域の食材を使用することで、市域を越えた食育の推進及び一体感の醸成に寄与する。 ・食育の推進により、SDGsが目指す豊かで健康な社会に貢献する。					
事業費見込額 (千円)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	計
	2,527	2,527	2,527	2,527	2,527	12,635
国・県補助事業の 名称・補助率等	—					
役割分担・費用負 担等に係る基本 的な考え方	・高岡市は、本事業の実施に係る事務局として調整及び取りまとめを行う。 ・他関係市は、本事業の推進に協力する。 ・費用負担は、関係市の児童教職員数比で按分する。詳細については各市の協議において決定する。					

④ 戦略的な観光施策

【連携協約の内容】

観光資源の連携によるマーケティング及びブランディングを推進し、国内外の誘客促進につながる戦略的な観光施策に取り組む。

【SDGs】



事業名	呉西観光誘客推進事業			関係市	全市	
事業概要	圏域の多彩な観光資源（自然・文化・産業遺産等）の連携によるマーケティング・ブランディングにより、圏域の観光エリアのPR強化・充実に努め、観光誘客を図る。					
期待される効果	・ 交流人口拡大による地域経済の活性化 ・ 交流促進による、観光地周辺を中心とする地域コミュニティの活発化					
事業費見込額 （千円）	2021（R3）	2022（R4）	2023（R5）	2024（R6）	2025（R7）	計
	34,000	34,000	34,000	34,000	34,000	170,000
国・県補助事業の 名称・補助率等	—					
役割分担・費用負担等に係る基本的な考え方	・ 高岡市は、本事業の実施に係る事務局として調整及び取りまとめを行う。 ・ 各事業2市担当制とし、原則、該当事業を担当2市で企画・主導。 ・ 企画内容・費用負担等は、関係市の協議において決定する。					

(2) 高次の都市機能の集積・強化

① 高度な医療サービスの提供

【連携協約の内容】

がん医療等における高度な医療サービスの安定的供給や地域医療の質の向上につながる、医療連携の促進や機能強化・充実に取り組む。

【SDGs】



事業名	高度な医療サービス連携事業			関係市	高岡市・氷見市・ 砺波市・小矢部市・南砺市	
事業概要	がんや循環器疾患、脳卒中、さらには糖尿病など生活習慣病に代表される慢性疾患など、様々な疾病に対する高度な医療サービスの提供に向け、公的機関や民間病院などが連携し、それぞれの機能に合わせた役割分担を図りながら、サービスの維持・向上や人材の育成・確保につなげる。					
期待される効果	高度な医療サービスを提供する公的病院や民間病院の連携強化を図り、圏域で共有する都市機能として活用することにより、持続可能な医療サービスの提供の維持・向上につながる。					
事業費見込額 (千円)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	計
	20,948	21,000	21,000	21,000	21,000	104,948
国・県補助事業の 名称・補助率等	—					
役割分担・費用負担等に係る基本的な考え方	・高岡市及び砺波市は、本事業の実施に係る調整及び取りまとめを行う。 ・高岡市は、高岡医療圏に係る事務を統括する。 ・砺波市は、砺波医療圏に係る事務を統括する。 ・他関係市は、本事業の推進に協力する。 ・費用負担は、関係市の協議において決定する。					

② 広域的公共交通網の構築

【連携協約の内容】

鉄軌道を中心とする各種公共交通の連携強化を図り、利用促進や利便性の向上につながる広域的公共交通網の構築・推進に取り組む。

【SDGs】



事業名	広域的公共交通ネットワーク強化事業			関係市	全市	
事業概要	安全で持続可能な公共交通の実現に向け、将来のまちづくりに資する城端線・氷見線の線区のL R T化など新しい交通体系の検討を進めるとともに、城端線・氷見線沿線地域公共交通網形成計画等に基づく各種施策の展開により、鉄道を骨格とした公共交通ネットワークの活性化を図る。					
期待される効果	圏域の都市機能と共存した環境整備をすることにより、地域公共交通の活性化のほか、まちのにぎわい創出や人の交流促進が期待できる。					
事業費見込額 (千円)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	計
	82, 731	72, 867	72, 867	73, 367	72, 867	374, 699
国・県補助事業の 名称・補助率等	・城端線・氷見線活性化支援事業費補助金（1/3） ・地域公共交通調査事業（計画策定事業）補助金（1/2）					
役割分担・費用負担等に係る基本的な考え方	・高岡市は、本事業の実施に係る調整及び取りまとめを行う。 ・高岡市は、圏域全体の公共交通活性化施策に係る事務を統括する。 ・他関係市は、本事業の推進に協力する。 ・費用負担は、関係市の協議において決定する。					

③ 高等教育・研究開発の環境整備

【連携協約の内容】

高度専門的な研究施設整備や地域ニーズに対応する人材育成等に向け、圏域内の企業、大学、行政間の連携推進や活動支援に取り組む。

【SDGs】



事業名	広域的な課題解決に向けた大学との連携の推進				関係市	全市
事業概要	圏域内の広域的な課題又は共通課題の解決に向けた調査研究及び各大学が取り組む学生が主体となった地域課題解決に向けた研究や富山県内7高等教育機関が連携し実施している取組のうち、複数の自治体にまたがる事案について、共同して対応する。					
期待される効果	・広域的な課題に対する課題提案の共有⇒複数の自治体間での同一意識の共有 ・横断的な施策への課題提案					
事業費見込額 (千円)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	計
	2,625	2,625	2,625	2,625	2,625	13,125
国・県補助事業の 名称・補助率等	—					
役割分担・費用負担 等に係る基本的な考え方	・射水市は、本事業の実施に係る事務局として調整及び取りまとめを行う。 ・他関係市は、本事業の推進に協力する。 ・費用負担は、関係市の協議において決定する。(原則人口割)					

事業名	高機能素材研究活動支援事業				関係市	全市
事業概要	圏域の産学官が連携し、圏域の強みを伸ばす高機能素材の研究開発の促進に向けた一体的な取り組みを展開する。 [主な事業] ・地域産業のイノベーションに必要な高機能素材の研究・開発に伴う活動支援 ・高機能素材分野における専門性と技術力の発信による高度な企業集積の促進 ・高機能素材分野における研究開発拠点の誘致推進					
期待される効果	圏域に先端材料の研究・開発拠点があり、その活用を圏域が一体となって支援することにより、機械金属、IT、繊維、化学工業など圏域内の各分野において波及効果をもたらし、経済成長や新産業の創出につながる事が期待できる。					
事業費見込額 (千円)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	計
	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000
国・県補助事業の 名称・補助率等	—					
役割分担・費用負担 等に係る基本的な考え方	・高岡市は、本事業の実施に係る事務局として調整及び取りまとめを行う。 ・他関係市は、本事業の推進に協力する。 ・費用負担は、関係市の協議において決定する。(原則人口割)					

(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

A 生活機能の強化に係る分野

① 地域医療・介護・福祉

【連携協約の内容】

病診連携の強化、看護人材の確保、子育て支援、ICTを活用した安定的な医療提供等、地域医療及び介護・福祉サービスの充実に取り組む。

【SDGs】



事業名	看護人材確保事業				関係市	高岡市・射水市・氷見市・ 砺波市・小矢部市
事業概要	圏域の地域医療に貢献できる資質の高い看護人材を確保するため、富山県高岡看護専門学校の定員を充足し、できるだけ多くの卒業生が圏域内で看護師として働くことができるよう支援する。また、圏域内外を問わず大学・専門学校等で学ぶ看護学生に対して、圏域内の医療機関に就職できるよう支援する。					
期待される効果	圏域内の看護専門学校に通う学生へ支援することなどにより、圏域内の公立・公的病院への就職をはじめ、地域医療に貢献する看護人材を確保することが期待できる。					
事業費見込額 (千円)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	計
	12,303	15,183	17,343	17,343	17,343	79,515
国・県補助事業の 名称・補助率等	—					
役割分担・費用負担 等に係る基本的な考え方	・高岡市は、本事業の実施に係る事務局として調整及び取りまとめを行う。 ・他関係市は、本事業の推進に協力する。 ・費用負担は、関係市の協議において決定する。(原則人口割)					

事業名	人間ドック・特定健診推進事業			関係市	全市	
事業概要	人間ドック及び特定健康診査の啓発活動や事業改善に向けた調査・研究を行う。 〔主な事業〕 ・人間ドック及び特定健康診査の啓発活動（ポスター、チラシの作成）					
期待される効果	人間ドックの受検率及び特定健診の受診率が向上し、併せて情報の共有を図ることにより、より多くの疾病の早期発見・治療や予防対策、医療費の抑制につながることが期待できる。					
事業費見込額 （千円）	2021（R3）	2022（R4）	2023（R5）	2024（R6）	2025（R7）	計
	274	274	274	274	274	1,370
国・県補助事業の 名称・補助率等	・国保特別会計事業（国・県・市それぞれ 1/3）					
役割分担・費用負 担等に係る基本 的な考え方	・高岡市は、本事業の実施に係る事務局として調整及び取りまとめを行う。 ・他関係市は、本事業の推進に協力する。 ・費用負担は、関係市の協議において決定する。					

事業名	呉西地区成年後見センター運営事業			関係市	全市	
事業概要	圏域の中核機関として、相談から後見まで一貫した支援ができる成年後見センターを運営するとともに、各市の社会福祉協議会や関係団体等との連携を強化し、ネットワーク体制を整備する。 〔主な事業〕 ・相談業務 ・市民後見人養成講座、市民後見人バンク登録 ・フォローアップ研修（市民後見人バンク登録者対象） ・法人後見業務（市民後見人バンク登録者による法人後見支援員としての活動）					
期待される効果	後見事業への専門的、専従的な取り組みが可能となるほか、圏域で設置することにより、手続きの一元化やコスト節減が期待できる。					
事業費見込額 （千円）	2021（R3）	2022（R4）	2023（R5）	2024（R6）	2025（R7）	計
	8,109	8,009	8,109	8,009	8,109	40,345
国・県補助事業の 名称・補助率等	・富山県権利擁護人材育成事業費補助金（県補助率 3/4）					
役割分担・費用負担等に係る基本的な考え方	・高岡市は、本事業の実施に係る事務局として調整及び取りまとめを行う。 ・他関係市は、本事業の推進に協力する。 ・費用負担は、関係市の協議において決定する。（原則人口割）					

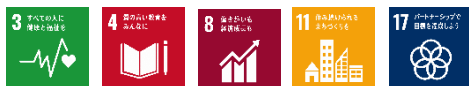
事業名	こども福祉支援相互連携事業			関係市	全市	
事業概要	(1) 圏域住民が6市の「こども医療費助成制度」を利用して圏域内の医療機関を受診する場合における助成方法を、現物支給に統一する。 (2) 研修会や派遣を通じ、児童発達支援に係る人材育成を図るとともに、施設運営のあり方や供給量について検討する。					
期待される効果	(1) 助成方法の統一により、手続きの煩雑さが解消され、利便性の向上が図られる。また、行政及び医療機関は事務負担の軽減が期待できる。 (2) 児童発達支援に係る人材育成により、各施設の職員レベルが向上し、圏域の児童発達支援体制の充実を図ることができる。					
事業費見込額 (千円)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	計
	2,380	2,380	2,380	2,380	2,380	11,900
国・県補助事業の 名称・補助率等	—					
役割分担・費用負担等に係る基本的な考え方	・高岡市及び射水市は、本事業の実施に係る調整及び取りまとめを行う。 ・射水市は、こども医療費助成制度の現物支給統一に係る事務を統括する。 ・高岡市は、児童発達支援施策に係る事務を統括する。 ・他関係市は、本事業の推進に協力する。 ・費用負担は、関係市の協議において決定する。					

② 教育・文化・スポーツ

【連携協約の内容】

I C T教育の推進、地域の歴史文化の相互学習、施設の相互活用、スポーツ活動の機会の充実、交流の促進、競技力の向上等、圏域の教育・文化・スポーツ振興施策に取り組む。

【SDGs】



事業名	I C T教育環境に関する調査・研究			関係市	全市	
事業概要	I C Tを活用した双方向授業を実現するための環境整備を進めるに当たり、各市の検討状況や先進事例等の有用な情報を6市間で共有するとともに、各市がI C T環境整備や有効に活用するための研修について調査・研究を進める。					
期待される効果	I C T教育の環境整備の推進及び研修の充実により、未来を担う圏域の児童生徒に対する教育の質の向上が期待できる。					
事業費見込額 (千円)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	計
	100	100	100	100	100	500
国・県補助事業の 名称・補助率等	—					
役割分担・費用負担等に係る基本的な考え方	・氷見市は、本事業の実施に係る調整及び取りまとめを行う。 ・他関係市は、本事業の推進に協力する。 ・費用負担は、関係市の協議において決定する。					

事業名	歴史文化の学び交流事業			関係市	全市	
事業概要	圏域の歴史・文化を相互に学ぶ機会を創出するため、交流講座の実施や合同企画の検討を行う。					
期待される効果	市域を超えた歴史文化の学びを提供することにより、圏域住民の生涯学習の推進や文化振興を図ることができ、また各文化施設における新たな入館者層の掘り起こしが期待できる。					
事業費見込額 (千円)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	計
	0	0	0	0	300	300
国・県補助事業の 名称・補助率等	—					
役割分担・費用負担等に係る基本的な考え方	・小矢部市は、本事業の実施に係る調整及び取りまとめを行う。 ・他関係市は、本事業の推進に協力する。 ・費用負担は、関係市の協議において決定する。(原則均等割)					

事業名	スポーツ大会・合宿等誘致促進事業			関係市	全市	
事業概要	スポーツの振興を通じて地域の活性化を図るため、大学等の合宿を誘致し、スポーツ施設や宿泊施設の相互の活用、地元の子ども達との交流を図る。 〔主な事業〕 ・スポーツ合宿の誘致活動 ・圏域住民のスポーツ振興に寄与する事業や取り組み					
期待される効果	・施設の利用率向上、6市の特色あるスポーツ振興の推進が期待できる。 ・合宿で来訪する学生らと地元の子ども達が交流することで、競技力の向上、スポーツの魅力や楽しさへの気付きが期待できる。 ・圏域住民のスポーツへの関心や興味が高まる。					
事業費見込額 (千円)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	計
	500	500	500	500	500	2,500
国・県補助事業の 名称・補助率等	・スポーツ振興くじ助成金					
役割分担・費用負担等に係る基本的な考え方	・高岡市は、本事業の実施に係る調整及び取りまとめを行う。 ・合宿誘致は関係市全体で行い、その情報提供と共有化を図る。 ・費用負担は、関係市の協議において決定する。					

③ 地域振興

【連携協約の内容】

地域のにぎわい創出、企業誘致の推進、雇用機会の確保等、地域振興に係る各種施策に取り組む。

【SDGs】



事業名	呉西圏域ポイントサービス事業			関係市	全市	
事業概要	6市共通テーマとなる各市の事業に参画する市民にポイントを付与し、一定のポイント数に応じ、行政サービスや施設利用等に使用できる金券や特産品等と交換できるサービスを検討する。 〔主な事業〕 ・健康づくりに関する個人の取り組みや事業への参加に対するインセンティブ措置					
期待される効果	・社会全体で個人の健康づくりを支える機運を醸成し、事業の参加による圏域住民の交流増加が期待できる。 ・行政施設やサービス利用率の向上、特産品のPR、各種まちづくり活動に対する市民意識の向上につながる。					
事業費見込額 (千円)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	計
	1,260	1,155	1,155	1,155	1,155	5,880
国・県補助事業の 名称・補助率等	—					
役割分担・費用負担等に係る基本的な考え方	・南砺市は、本事業の実施に係る事務局として調整及びとりまとめを行う。 ・他関係市は、本事業の推進に協力する。 ・費用負担は、関係市の協議において決定する。(原則人口割)					

事業名	企業誘致の一体的推進			関係市	全市	
事業概要	圏域における企業誘致を促進するため、立地環境のPR活動や企業ニーズ把握のための調査、域内外の企業間のマッチング等に一体的に取り組む。 〔主な事業〕 ・圏域企業と3大都市圏企業のマッチングを図るビジネス交流交歓会の実施 ・企業の立地動向やニーズ把握のためのアンケート実施、企業ニーズに対応した立地環境のPR ・適地調査実施に係る協議					
期待される効果	3大都市圏の企業等の情報収集、PR活動の拡充が期待できるとともに、企業ニーズの把握によって計画的かつ効果的な企業団地等の活用が期待できる。また、圏域企業と都市圏企業のマッチング機会の拡大を図ることができる。					
事業費見込額 (千円)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	計
	9,965	9,965	9,965	9,965	9,965	49,825
国・県補助事業の 名称・補助率等	—					
役割分担・費用負担等に係る基本的な考え方	・高岡市は、本事業の実施に係る事務局として調整及び取りまとめを行う。 ・他関係市は、本事業の推進に協力する。 ・費用負担は、関係市の協議において決定する。					

事業名	就業マッチング支援事業			関係市	全市	
事業概要	(1) Web 等の新たな手法を取り入れた圏域による企業と新卒学生など求職者のマッチング機会の創出 (2) Uターン・Iターン就職支援による圏域定着の促進 (3) 圏域内企業に対する総合的な求人サポート（雇用情勢に対応したテーマの企業向けセミナーの開催等）					
期待される効果	(1) マッチングイベントの規模を圏域レベルに引き上げるとともに、社会の変化に適応した Web 説明会等の手法を取り入れることにより、参加企業、業種、開催地（圏域内～首都圏など）の幅が広がり、多様性に富んだ人材の参加が見込まれ、より多くの雇用創出が期待される。 (2) 首都圏への人材流出を防ぎ、圏域の人口増加が期待できる。 (3) 求人企業の魅力を求職者へ発信することにより、効果的なマッチングが期待できる。					
事業費見込額 (千円)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	計
	5,803	5,803	5,803	5,803	5,803	29,015
国・県補助事業の 名称・補助率等	—					
役割分担・費用負担等に係る基本的な考え方	・高岡市は、本事業の実施に係る調整及び取りまとめを行う。 ・本事業は、関係市において共同で実施する。 ・費用負担は、関係市の協議において決定する。					

④ 災害対策

【連携協約の内容】

自然災害や有害鳥獣等の各種対策に係る連携体制の構築・強化に取り組む。

【SDGs】



事業名	広域防災連携事業			関係市	全市	
事業概要	(1) 圏域内で連携し、地域の防災リーダーとなる防災士などを育成し、地域防災力の要となる自主防災組織の活動の支援・活性化と防災力の強化を図る。 (2) 隣接市の住民の避難に際し、市域を超えた避難所への受入れを行うとともに、各市が最大規模で被災することを想定して作成した災害備蓄計画を基に、圏域の災害備蓄計画を策定し、食料品以外の資機材の連携備蓄を図る。					
期待される効果	(1) 圏域が連携して取り組むことにより、防災士が圏域内のより多くの情報を共有し、情報交換できるとともに、県事業で養成した防災士の活動の場を広げることができる。 (2) 備蓄数が不足している資機材を共有することで、有効活用を図るとともに災害備蓄費用を最小化することが期待できる。					
事業費見込額 (千円)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	計
	7,396	9,431	5,410	5,223	3,679	31,139
国・県補助事業の 名称・補助率等	—					
役割分担・費用負担等に係る基本的な考え方	・高岡市及び射水市は、本事業の実施に係る調整及び取りまとめを行う。 ・高岡市は、圏域の防災士育成に係る事務を統括する。 ・射水市は、圏域の災害備蓄計画策定に係る事務を統括する。 ・他関係市は、本事業の推進に協力する。 ・費用負担は、関係市の協議において決定する。備蓄品は各市において負担する。					

事業名	有害鳥獣対策事業			関係市	全市	
事業概要	農林水産物被害の減少を図るため、圏域各市による鳥獣被害対策の情報交換により、先進的な取り組みをPRし、対策事例の共有化や事前対策に活用するなど、圏域全体で被害対策に取り組む体制を整備する。					
期待される効果	有害鳥獣に対する活動のレベルが上がることにより、人や作物への被害減少のほか、人材育成や技術普及に結びつくことが期待できる。					
事業費見込額 (千円)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	計
	60	60	60	60	60	300
国・県補助事業の 名称・補助率等	—					
役割分担・費用負担等に係る基本的な考え方	・高岡市は、本事業の実施に係る事務局として調整及び取りまとめを行う。 ・他関係市は、本事業の推進に協力する。 ・費用負担は、関係市の協議において決定する。					

⑤ 環境

【連携協約の内容】

環境負荷の低減と持続可能な社会形成に向け、環境保全活動や各種生活関連機能の相互連携に取り組む。

【SDGs】



事業名	環境と共生する社会経済形成事業			関係市	全市	
事業概要	圏域の山から海に至る環境保全活動（啓発・学習活動、体験活動、成果還元活動等）を推進する。					
期待される効果	圏域の団体（企業等）と連携し、環境保全活動や啓発等を実施することにより、環境と共生した持続可能な社会を次世代に引き継ぐことが期待できる。					
事業費見込額 （千円）	2021（R3）	2022（R4）	2023（R5）	2024（R6）	2025（R7）	計
	160	510	160	510	160	1,500
国・県補助事業の 名称・補助率等	—					
役割分担・費用負担等に係る基本的な考え方	・高岡市及び射水市は、本事業の実施に係る調整及び取りまとめを行う。 ・高岡市は、圏域の環境保全施策全般に係る事務を統括する。 ・射水市は、環境保全に係る啓発・学習活動の事務を統括する。 ・他関係市は、本事業の推進に協力する。 ・費用負担は、関係市の協議において決定する。（原則人口割）					

事業名	生活関連機能相互連携事業			関係市	全市	
事業概要	圏域各市の生活関連機能・サービスに係る相互連携の推進を図る。 〔主な事業〕 ・一般廃棄物処理に係る情報共有					
期待される効果	情報共有により、一般廃棄物処理の円滑な遂行のほか、環境負荷の軽減やごみ処理コスト縮減の検討に資することが期待できる。					
事業費見込額 （千円）	2021（R3）	2022（R4）	2023（R5）	2024（R6）	2025（R7）	計
	0	0	0	0	0	0
国・県補助事業の 名称・補助率等	—					
役割分担・費用負担等に係る基本的な考え方	・高岡市は、本事業の実施に係る調整及び取りまとめを行う。 ・本事業は、関係市において共同で実施する。					

B 結びつきやネットワークの強化に係る分野

① 地域公共交通

【連携協約の内容】

住民の移動手段となる電車・バス等、地域公共交通のネットワーク強化に係る連携施策に取り組む。

【SDGs】



事業名	地域公共交通活性化事業			関係市	全市	
事業概要	圏域住民の日常生活の足として利用される地域公共交通のあり方・存続に向けた課題整理や調査・研究等を実施する。					
期待される効果	地域公共交通の利用促進や利便性の向上に加え、将来的な圏域住民の移動手段の確保、低炭素化の推進につながる事が期待できる。					
事業費見込額 (千円)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	計
	159,926	150,016	356,246	126,503	125,193	917,884
国・県補助事業の 名称・補助率等	・訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業（インバウンド対応型鉄軌道車両整備事業 ※車両検査 補助率 1/3） ・訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業（交通サービス利便向上促進事業 ※全国共通 I C カード 補助率 1/3）					
役割分担・費用負担等に係る基本的な考え方	・高岡市及び射水市は、本事業の実施に係る調整及び取りまとめを行う。 ・他関係市は、本事業の推進に協力する。 ・費用負担は、関係市の協議において決定する。					

② 地域内外の住民との交流・移住促進

【連携協約の内容】

定住・移住に係る総合的支援、圏域内外の住民との交流促進、住環境の発信等、圏域定着の促進・強化に取り組む。

【SDGs】



事業名	移住・定住トータルサポート事業			関係市	全市	
事業概要	圏域内への移住・定住や都市部との交流推進に関する総合的支援の展開を図る。					
期待される効果	呉西圏域からの移住情報等を広く発信し、アクセス（相談）件数を向上させることで、圏域内への移住者数や関係人口の増加が期待できる。					
事業費見込額 （千円）	2021（R3）	2022（R4）	2023（R5）	2024（R6）	2025（R7）	計
	5,008	5,008	5,008	5,008	5,008	25,040
国・県補助事業の 名称・補助率等	—					
役割分担・費用負担等に係る基本的な考え方	・高岡市は、本事業の実施に係る調整及び取りまとめを行う。 ・高岡市は、定住・移住促進施策全般に係る事務を統括する。 ・他関係市は、本事業の推進に協力する。 ・費用負担は、関係市の協議において決定する。					

C 圏域マネジメント能力の強化に係る分野

【連携協約の内容】

人事交流、統一的な職員研修、公共施設の相互利用、権限移譲の調査・研究等、圏域マネジメント能力の強化に係る連携施策に取り組む。

【SDGs】



事業名	職員人事交流・統一的な職員研修			関係市	全市	
事業概要	圏域6市の職員による人事交流や職員個々の素養やスキルアップにつながる研修を統一的に実施する。					
期待される効果	・各々の組織では得がたい経験を積み、視野の拡大や柔軟な発想力を身につけることにより、連携事業の計画達成やサービス向上に資するとともに将来の市政を担う人材を中長期的な視点で育成することができる。また、人事交流を機会として、都市間交流・連携の一層の推進が期待できる。 ・講師の共有等による効率化や予算規模拡大に伴う研修メニューの充実、実力ある講師の招へいが可能になる。より高度かつ効果的な人材育成が図られるほか、職員間の交流が進むことにより、人材面における一層の連携推進が期待できる。					
事業費見込額 (千円)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	計
	600	600	600	600	600	3,000
国・県補助事業の 名称・補助率等	—					
役割分担・費用負担等に係る基本的な考え方	・高岡市は、本事業の実施に係る調整及び取りまとめを行う。 ・本事業は、関係市において共同で実施する。 ・費用負担は、関係市の協議において決定する。(原則均等割)					

事業名	公共施設マネジメント推進事業			関係市	全市	
事業概要	圏域における既存公共施設の総量適正化及び類似施設整備の抑制に向けた体制・仕組みを構築する。 〔主な事業〕 ・各市が保有する公共施設の現状・課題について情報共有、意見交換					
期待される効果	・ 既存施設の総量適正化 ・ 類似施設整備の抑制 ・ 施設の相互利用の推進による市民の利便性向上					
事業費見込額 (千円)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	計
	0	0	0	0	0	0
国・県補助事業の 名称・補助率等	—					
役割分担・費用負担等に係る基本的な考え方	・ 高岡市は、本事業の実施に係る調整及び取りまとめを行う。 ・ 本事業は、関係市において共同で実施する。 ・ 費用負担は、関係市の協議において決定する。					

事業名	地図情報システムデジタル航空写真共同撮影事業			関係市	全市	
事業概要	G I S（地理情報システム）デジタル航空写真撮影及びデジタルオルソ画像を作成することにより、土地及び家屋の現況について、正確かつ効率的に把握し、税務行政の適正化及び住民サービスの向上を図るとともに、航空写真撮影等の各市の費用負担を軽減することを目的に業務を実施する。 〔主な事業〕 ・共同撮影に向けた協議・検討 ・一括業務委託による撮影およびオルソ処理（G I Sへの搭載は各市で実施）					
期待される効果	・共同で航空写真を撮影することにより、撮影費用のコスト削減が見込まれる。 ・共同で事業を実施することにより、税務実務に係る情報共有・情報交換といった連携強化が図られる。 ・適正かつ公平な課税の実現が図られる。					
事業費見込額 （千円）	2021（R3）	2022（R4）	2023（R5）	2024（R6）	2025（R7）	計
	0	58,100	0	0	58,100	116,200
国・県補助事業の 名称・補助率等	—					
役割分担・費用負担等に係る基本的な考え方	・高岡市は本事業の実施に係る事務局として調整及び取りまとめを行い、業務委託を実施する。 ・他関係市は、本事業の推進に協力する。 ・費用負担は、関係市の協議において決定する。					

2 進行管理

(1) 基本目標

本ビジョンを推進するにあたり、圏域の役割である「経済成長のけん引」、「高次の都市機能の集積・強化」、「生活関連機能サービスの向上」の各分野について、計画期間5年間における基本目標を次のとおり設定します。

とやま呉西圏域都市圏ビジョン 基本目標

圏域の役割	基本目標			備考
	指標	基準値（調査年）	目標値（2025年）	
ア 圏域全体の経済成長のけん引	(1) 製造品出荷額等	1兆5,658億円 (2018年)	1兆6,000億円	経済産業省「工業統計調査」より
	(2) 総所得金額等	5,967億円 (2019年)	6,100億円	富山県「市町村税の状況」より
イ 高次の都市機能の集積・強化	滞在人口率 (滞在人口／定住人口)	0.99倍 (2019年)	1.02倍	「RESAS」より算出 ※平日14時時点 ※15歳以上80歳未満
ウ 生活関連機能サービスの向上	圏域人口の社会動態 (転入者数－転出者数)	－509人 (2019年)	±0人 ※移動均衡	各市の「住民基本台帳」より算出

(2) 重要業績評価指標（K P I : Key Performance Indicator）

また、圏域の取り組み成果を検証するため、連携協約に基づく各施策に重要業績評価指標（K P I）を設定し、適宜、進行管理を行いながら連携事業に取り組みます。

連携施策の重要業績評価指標（KPI）

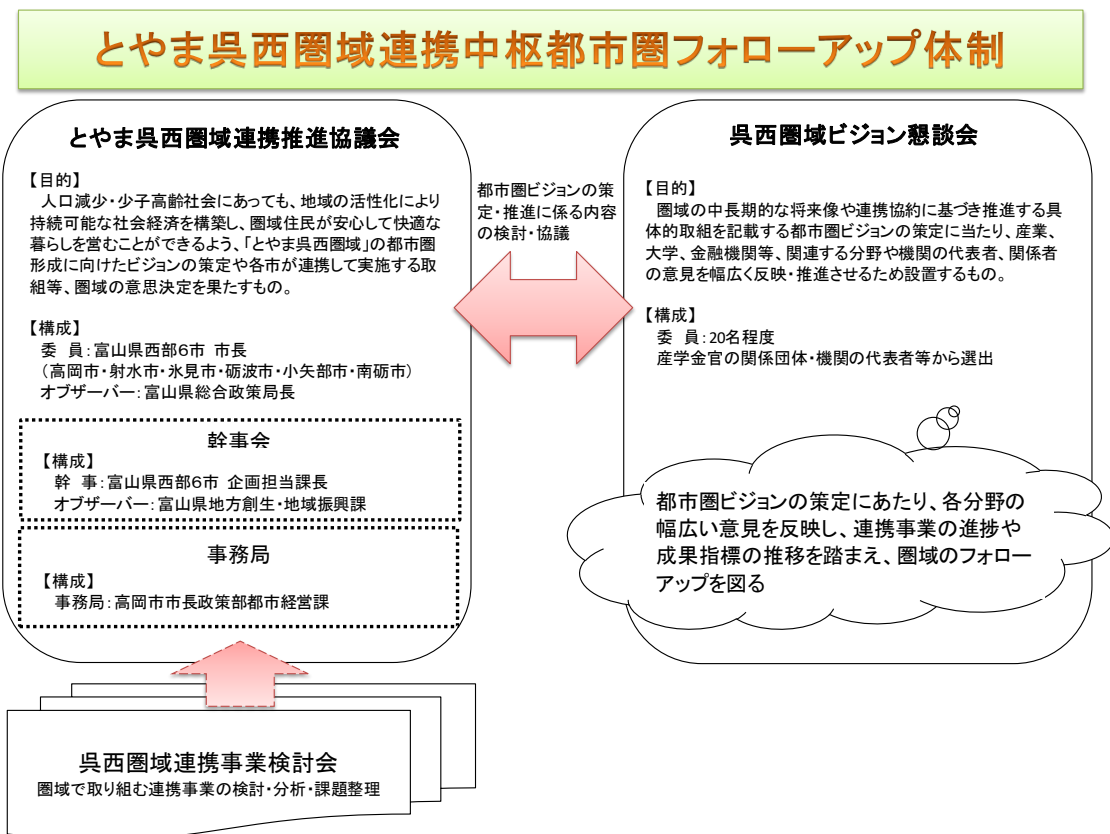
圏域の 役割	連携施策	重要業績評価指標（KPI）	単位	基準値 （調査年）	目標値 （2025 年）
ア 圏域全体の 経済成長の けん引	(1) 産学金官民一体となつた圏域の成長戦略の策定	計画期間中に立ち上げた新規連携事業数	事業	—	+2
	(2) 産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進	創業支援セミナーを通じた起業・創業件数	件 (累計)	26 (2016-19 年) ※4 カ年平均	105
	(3) 地域資源を活用した商品・サービスの開発、販路開拓の推進	伝統産業品の展示 PR 件数	件	40 (2019 年)	45
		農業産出額	億円	320.1 (2018 年)	343.2 ※毎年 1%増加
	(4) 戦略的な観光施策	主要観光地入込客数	人	3,349,584 (2015-19 年) ※5 カ年平均	3,420,000 ※102%
イ 高次の都市機能の 集積・強化	(1) 高度な医療サービスの提供	診療実績	% 上段：高岡 下段：砺波	16.0 57.0 (2019 年)	20%以上 20%以上
	(2) 広域的公共交通網の構築	主要駅の日あたり乗車人数	人／日	24,432 (2019 年)	24,400
	(3) 高等教育・研究開発の環境整備	地元大学生の県内就職率	%	53.6 (2016-19 年) ※4 カ年平均	53.6 ※期間内平均
		特許件数	件	3,704 (2019 年)	4,726 ※毎年 5%増加

圏域の 役割	連携施策		重要業績評価指標（KPI）	単位	基準値 （調査年）	目標値 （2025 年）
ウ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	A 生活 機能の 強化に 係る政 策分野	(1) 地域医 療・介護・福祉	要介護（要支援）認定率 ※第1号被保険者で算出	%	18.8 (2020 年 9 月末)	20.4 未満 ※2025 年推計値
		(2) 教育・文 化・スポーツ	スポーツ大会・合宿等誘致件 数	件 (累計)	0 (2019 年)	6
		(3) 地域振興	企業立地件数	件 (累計)	6 ※各市 1 件/年	30
		(4) 災害対策	各市の防災訓練及び防災士 勉強会に参加する防災士の数	人	190 (2019 年)	240
		(5) 環境	①環境啓発事業への参加人 数 ②環境啓発事業への参画企 業・団体数	①人 ②団体 (共に累計)	①1,398 ②19 (2016-19 年) ※4 カ年計	①1,300 ②25
	B 結び つきやネ ットワーク の強化に 係る政 策分野	(1) 地域公共 交通	万葉線の乗車人数	人	1,135,583 (2019 年)	1,135,000
		(2) 地域内外 の住民との交 流・移住促進	移住・定住者数	人	291 (2017-19 年) ※3 カ年平均	320 ※110%
	C 圏域マネジメント能力の 強化に係る政策分野		①人事交流の実施件数 ②研修実績	①件 ②回 (共に累計)	①12 ②4 (2017-20 年) ※4 カ年計	①15 ②5

(3) 推進及びフォローアップ体制

本圏域の連携中枢都市圏形成に伴う推進体制について、圏域の中長期的な将来像や5年間の具体的な取組を定める都市圏ビジョンの策定や圏域で実施する連携事業など、圏域の意思決定を伴う事項は6市で構成する「とやま呉西圏域連携推進協議会」において協議を図ります。

都市圏ビジョンの策定や推進にあたっては、産学金官の代表者で構成する「呉西圏域ビジョン懇談会」において検討を図り、各分野の幅広い意見を反映するとともに、連携事業の進捗状況や成果指標等の推移を踏まえ、圏域のフォローアップを行います。



資料編

とやま呉西圏域連携中枢都市圏 取り組みの経過

平成27(2015)年度	
(H27) 8月	○第1回富山県西部圏域連携都市圏形成推進協議会 ・富山県西部圏域連携都市圏形成推進宣言及び協議会設置 ○富山県西部圏域連携都市圏形成推進協議会 第1回幹事会 ・連携する取り組みの検討・協議 など
11月	○富山県西部圏域連携都市圏形成推進協議会 第2回幹事会 ・連携中枢都市圏形成に係るスケジュール など
(H28) 1月	○第1回呉西圏域連携事業検討会 ・連携事業の方向性協議 など
2月	○第2回呉西圏域連携事業検討会 ・各市の役割分担に係る協議 など ○富山県西部圏域連携都市圏形成推進協議会 第3回幹事会 ・圏域形成に向けた方向性・取り組み など ○第2回富山県西部圏域連携都市圏形成推進協議会 ・圏域形成に向けた方向性・取り組み など
3月	○第3回呉西圏域連携事業検討会 ・連携事業の協議・検討 など

平成28(2016)年度	
(H28) 4月	○富山県西部圏域連携都市圏形成推進協議会 第4回幹事会 ・(仮称)「呉西圏域」都市圏ビジョン(たたき台)の協議 など ○第1回呉西圏域ビジョン懇談会 ・呉西圏域ビジョン懇談会の設置 ・(仮称)「呉西圏域」都市圏ビジョン(たたき台)の提案
5月	○富山県西部圏域連携都市圏形成推進協議会 第5回幹事会 ・(仮称)「とやま呉西圏域」都市圏ビジョン(中間報告)の協議 など
6月	○パブリックコメントの実施
7月	○富山県西部圏域連携都市圏形成推進協議会 第6回幹事会 ・(仮称)「とやま呉西圏域」都市圏ビジョン(原案)の協議 など
8月	○第2回呉西圏域ビジョン懇談会 ・とやま呉西圏域都市圏ビジョン(原案)の提案 など ○第3回富山県西部圏域連携都市圏形成推進協議会 ・協議会名称変更(とやま呉西圏域連携推進協議会)及び要綱改正 ○とやま呉西圏域連携推進協議会 第1回幹事会 ・連携協約に係る協議 など ○とやま呉西圏域連携中枢都市宣言
10月	○連携協約締結式 ○とやま呉西圏域都市圏ビジョンの策定 ○第4回呉西圏域連携事業検討会 ・新年度予算の検討・協議 など ○とやま呉西圏域連携推進協議会 第2回幹事会 ・財政措置の取り扱いに係る協議 など
12月	○とやま呉西圏域連携推進協議会 第3回幹事会 ・とやま呉西圏域都市圏ビジョンの基本目標及び連携施策の重要業績評価指標(KPI)の協議 など
(H29) 2月	○連携中枢都市圏形成記念セミナーの開催 ○とやま呉西圏域連携推進協議会 第4回幹事会 ・とやま呉西圏域都市圏ビジョン(第1回改訂版)(案) など ○第3回呉西圏域ビジョン懇談会 ・とやま呉西圏域都市圏ビジョン(第1回改訂版)(案)の提案 など ○第1回とやま呉西圏域連携推進協議会 ・とやま呉西圏域都市圏ビジョン(第1回改訂版) など

平成29(2017)年度	
(H29) 4月	○とやま呉西圏域連携推進協議会 第5回幹事会 ・平成29(2017)年度スケジュール など
7月	○とやま呉西圏域連携推進協議会 第6回幹事会 ・県への要望内容の確認 など ○とやま呉西圏域として富山県への要望活動
9月	○呉西圏域連携事業検討会(新規事業の検討) ・航空写真の共同撮影事業 など
10月	○とやま呉西圏域連携推進協議会 第7回幹事会 ・新年度予算の検討・協議 ・財政措置の取り扱いに係る協議 など
11月	○とやま呉西圏域連携推進協議会 第8回幹事会 ・新年度予算の検討・協議 ・財政措置の取り扱いに係る協議 ・平成30(2018)年度スケジュール など
(H30) 2月	○とやま呉西圏域連携推進協議会 第9回幹事会 ・各種会議に係る協議 ・平成30(2018)年度スケジュール ・新規事業の検討状況報告 など ○第4回呉西圏域ビジョン懇談会 ・今年度の連携事業の実績 ・新年度の予算と連携事業の取り組み など ○第2回とやま呉西圏域連携推進協議会 ・平成30(2018)年度スケジュール など

平成30(2018)年度	
(H30) 5月	○とやま呉西圏域連携推進協議会 第10回幹事会 ・平成30(2018)年度スケジュール ・財政措置の取り扱いに係る協議 など
7月	○とやま呉西圏域として富山県への要望活動
8月	○とやま呉西圏域連携推進協議会 第11回幹事会 ・連携事業の方向性協議 など
11月	○とやま呉西圏域連携推進協議会 第12回幹事会 ・新年度予算の検討・協議 ・財政措置の取り扱いに係る協議 ・新規事業の追加(航空写真の共同撮影事業) ・とやま呉西圏域都市圏ビジョン(第2回改訂版)提案 など
12月	○とやま呉西圏域連携推進協議会 第13回幹事会 ・新年度予算の検討・協議 ・財政措置の取り扱いに係る協議 ・新規事業の追加(航空写真の共同撮影事業) ・とやま呉西圏域都市圏ビジョン(第2回改訂版)の提案 ・平成31(2019)年度スケジュール など
(H31) 2月	○とやま呉西圏域連携推進協議会 第14回幹事会 ・今年度の連携事業の実績 ・新年度の予算と連携事業の取り組み ・とやま呉西圏域都市圏ビジョン(第2回改訂版)の提案 ・平成31(2019)年度スケジュール など ○第5回呉西圏域ビジョン懇談会 ・今年度の連携事業の実績 ・新年度の予算と連携事業の取り組み ・とやま呉西圏域都市圏ビジョン(第2回改訂版)の提案 など ○第3回とやま呉西圏域連携推進協議会 ・平成31(2019)年度スケジュール ・とやま呉西圏域都市圏ビジョン(第2回改訂版) など

令和元(2019)年度	
(R1) 5月	○とやま呉西圏域連携推進協議会 第15回幹事会 ・令和元(2019)年度スケジュール など
7月	○とやま呉西圏域連携推進協議会 第16回幹事会 ・県への要望内容の確認 ・とやま呉西圏域都市圏ビジョン 中間評価 など ○第4回とやま呉西圏域連携推進協議会 ・とやま呉西圏域都市圏ビジョン 中間評価結果の総括 ・とやま呉西圏域都市圏ビジョン計画期間後の連携のあり方について など ○とやま呉西圏域として富山県への要望活動
10月	○呉西圏域連携事業検討会 (第2期に向けた事業内容の精査) ・連携事業の方向性協議 など
11月	○とやま呉西圏域連携推進協議会 第17回幹事会 ・新年度予算の検討・協議 ・第2期とやま呉西圏域都市圏ビジョンの策定に向けた準備 など
(R2) 1月	○とやま呉西圏域連携推進協議会 第18回幹事会 ・とやま呉西圏域都市圏ビジョン 中間評価 (時点更新) ・第2期とやま呉西圏域都市圏ビジョン 骨子案 ・第2期を見据えた現行事業の整理・新規事業の検討状況 ・令和2(2020)年度スケジュール など
2月	○第5回とやま呉西圏域連携推進協議会 ・第2期とやま呉西圏域都市圏ビジョン策定に向けた準備の状況 ・第2期とやま呉西圏域都市圏ビジョン 骨子案 ・令和2(2020)年度スケジュール など ○第6回呉西圏域ビジョン懇談会 ・今年度の連携事業の実績 ・とやま呉西圏域都市圏ビジョン 中間評価 (H28~H30) の報告 ・第2期とやま呉西圏域都市圏ビジョン 骨子案 ・意見交換

令和 2（2020）年度	
(R2) 4 月	○呉西圏域連携事業検討会 ・第 2 期における新規事業案の検討
5 月	○とやま呉西圏域連携推進協議会 第 19 回幹事会 ・令和 2（2020）年度スケジュール ・第 2 期とやま呉西圏域都市圏ビジョン（素案） など
6 月	○パブリックコメントの実施 ・第 2 期とやま呉西圏域都市圏ビジョン（素案）に対する意見募集 ○呉西圏域連携事業検討会 ・第 2 期における新規事業案の具体化①
7 月	○呉西圏域連携事業検討会 ・第 2 期における新規事業案の具体化②
8 月	○第 7 回呉西圏域ビジョン懇談会 ・第 2 期とやま呉西圏域都市圏ビジョン（原案） ・意見交換 など ○第 6 回とやま呉西圏域連携推進協議会 ・意見交換 など
11 月	○とやま呉西圏域連携推進協議会 第 20 回幹事会 ・新年度予算の検討・協議 ・県への要望内容の確認 ・連携協約の変更に係る協議 など ○とやま呉西圏域として富山県への要望活動
(R3) 1 月	○とやま呉西圏域連携推進協議会 第 21 回幹事会
2 月	○第 7 回とやま呉西圏域連携推進協議会 ・連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について ○第 8 回呉西圏域ビジョン懇談会 ・今年度の連携事業の実績 ・第 2 期とやま呉西圏域都市圏ビジョン（案） ・意見交換 など

とやま呉西圏域連携推進協議会設置要綱

(目的及び設置)

第1条 高岡市、射水市、氷見市、砺波市、小矢部市及び南砺市で構成する圏域（以下「圏域」という。）が、人口減少・少子高齢社会においても一定の圏域人口を有し、活力ある社会経済を維持するため、とやま呉西圏域連携推進協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(協議会の事務)

第2条 協議会は、次に各号に掲げる事務を行う。

- (1) とやま呉西圏域の形成における構想策定・推進に関すること。
- (2) 関係機関等への要望活動に関すること。
- (3) 圏域の連絡調整に関すること。
- (4) 前各号の目的達成に必要な事項に関すること。

(組織)

第3条 協議会は、委員6名及びオブザーバー1名により組織する。

- 2 委員は、次の職にある者をもって充てる。

圏域を構成する市の長

- 3 オブザーバーは、次の職にある者をもって充てる。

富山県総合政策局 局長

(会長及び副会長)

第4条 協議会に会長及び副会長2名を置く。

- 2 会長は、委員が互選する。
- 3 副会長は、会長が指名する。
- 4 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。
- 5 副会長は、会長を補佐する。
- 6 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、副会長がその職務を代理する。
- 7 協議会の会議は、会長が招集し、会長が主宰する。

(幹事会)

第5条 協議会に付議すべき事項を審議するため、協議会に幹事会を置く。

- 2 幹事会は、圏域を構成する各市の企画担当課長にある者をもって充てる。
- 3 幹事会にオブザーバーを置く。
- 4 オブザーバーは、富山県総合政策局長が指名する者をもって充てる。

(監事)

第6条 協議会の会計を監査するため、協議会に監事3名を置く。

- 2 監事は、協議会の会長が指名する。

(事務局)

第7条 協議会の事務局は、会長が属する市に置く。

2 事務局に事務局長を置く。

3 事務局長は、会長の命を受け、協議会の事務を掌理する。

(経費)

第8条 協議会の経費は、関係市の分担金その他の収入をもって充てる。

(会計)

第9条 協議会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日をもって終わる。

(補則)

第10条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

この要綱は、平成27年8月4日から施行する。

附 則

この要綱は、平成28年8月3日から施行する。

附 則

この要綱は、平成30年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成31年4月1日から施行する。

とやま呉西圏域連携推進協議会 委員名簿

令和３年２月１５日現在

	自治体名	役職	氏名
会長	高岡市	市長	高橋 正樹
副会長	射水市	市長	夏野 元志
副会長	砺波市	市長	夏野 修
	氷見市	市長	林 正之
	小矢部市	市長	桜井 森夫
	南砺市	市長	田中 幹夫
オブザーバー	富山県	総合政策局長	柿沢 昌宏

呉西圏域ビジョン懇談会 設置要綱

(設置)

第1条 とやま呉西圏域都市圏ビジョンの策定及び推進に当たり、有識者等の意見を幅広く反映させるため、呉西圏域ビジョン懇談会（以下「懇談会」という。）を設置する。

(内容)

第2条 懇談会は、前条の目的を達成するため、次の事項について検討を行い、必要な意見及び助言を行うものとする。

- (1) とやま呉西圏域都市圏ビジョンの策定及び推進に関すること。
- (2) 前号に掲げるもののほか、前条の目的を達成するために必要な事項に関すること。

(組織)

第3条 懇談会は、次に掲げる者を委員として組織する。

- (1) とやま呉西圏域連携推進協議会の委員
- (2) 懇談会の目的及び活動の趣旨に賛同する団体等から選出された者

(座長)

第4条 懇談会に座長を1名置き、委員の互選によってこれを定める。

- 2 座長は、懇談会を代表し、会務を総理する。

(会議)

第5条 懇談会は、とやま呉西圏域連携推進協議会の会長が招集する。

- 2 座長は、必要があると認めるときは、懇談会に委員以外の者の出席を求め、その説明又は意見を聴くことができる。

(事務局)

第6条 懇談会の事務局は、高岡市市長政策部都市経営課に置く。

(委任)

第7条 この要綱に定めるもののほか、懇談会の運営に関し必要な事項は、座長が懇談会に諮って定めるものとする。

附 則

この要綱は、平成28年4月27日から施行する。

附 則

この要綱は、平成28年8月3日から施行する。

附 則

この要綱は、平成29年4月1日から施行する。

呉西圏域ビジョン懇談会 委員名簿

令和３年２月１５日現在

	所属団体等	役職	委員
1	国立大学法人富山大学	副学長	中村 和之
2	公立大学法人富山県立大学	副学長	中島 範行
3	高岡商工会議所	会頭	塩谷 雄一
4	一般社団法人富山県アルミ産業協会	会長	荒井 毅
5	射水市商工協議会	会長	牧田 和樹
6	新湊漁業協同組合	代表理事組合長	尾山 春枝
7	氷見商工会議所	会頭	寺下 利宏
8	氷見市農業協同組合	代表理事組合長	伊藤 宣良
9	砺波商工会議所	会頭	北村 憲三
10	砺波市地区自治振興会協議会	会長	井上 五三男
11	小矢部市商工会	会長	新明 政夫
12	小矢部市観光協会	会長	村上 一宏
13	一般社団法人南砺市観光協会	会長	川合 声一
14	福光農業協同組合	代表理事組合長	齊藤 勇一
15	株式会社日本政策投資銀行	富山事務所長	吉田 守一
16	高岡市	市長	高橋 正樹
17	射水市	市長	夏野 元志
18	氷見市	市長	林 正之
19	砺波市	市長	夏野 修
20	小矢部市	市長	桜井 森夫
21	南砺市	市長	田中 幹夫
22	富山県	総合政策局長	柿沢 昌宏

